

広報

ただよ

12
2023 月号

No. 643
令和5年12月10日



今月の表紙

【只見町立小中学校音楽祭】

只見町立小中学校の音楽祭が開かれました。創立150周年を記念し、音楽祭の冒頭で、各小学校の全校生徒が校歌を披露しました。また、音楽祭の後半は、只見町出身のシンガーソングライター大竹涼華さんによるライブが行われた他、児童生徒と一緒に歌う場面も見られました。

《特集》

ライブプランノート、おれんじカフェ「ねこ」、
ちょこっとてつだい隊 …………… 2～4

《News&flash》 …………… 10～11

《町の話》 …………… 12～17



今までを振り返り、 これからの 生き方を考える

「終活」という言葉を聞いたことがある方は少なくはないでしょう。年々少子高齢化が進み、介護や看取りを担う方々が少なくなり、高齢者が自らで自分の死後のために備える必要があるという考え方が増え、「終活」というものが注目されるようになりました。

終活は、人生の最期に備える、死後に備える等、死を前提とするため、ネガティブなイメージを抱く方もいます。しかし、終活を行うことで自分の身の周りの状況整理に繋がり、不安が和らいだという方もいます。

終活によって、状況整理を行い、残りの人生をどう生きるかという計画をたて、やりたいこと等を明確にすることで、時間の有効活用ができ、充実した人生を送ることができます。また、最期を迎えた後、遺産相続や葬儀、お墓に関する事などについて、ご自身の意思を伝える手段を用意することで、残された家族の負担を軽減できます。

「終活」↓只見町では「ライフプラン」と呼びます

ライフプランに関心がある方の多くが、具体的に何をしたらいいのか、どこから手を付けたらいいのか分からずに困っているのではないのでしょうか。

ライフプランノート作りは、おれんじカフェ「ねこ」の一角で行いますので、ぜひご友人などをお誘いあわせの上、ご参加ください。

そこで、ライフプランノートというものがあります。ライフプランノートには、自身が打ち込んだことや現在の資産状況、健康状態などを書き記すことができます。1日で書き出すのではなく、ゆつくりと時間をかけて、家族やヘルパーの方など支援をしてくれる人へ思い浮かべながら書き出してみましょう。

なお、町ではライフプランノート作成のお手伝いをしていきます。作成は少人数で行います。ご友人等と会話しながら作成することで、支援者へ「伝えたいこと」に気付きながら、ノートを埋めることができます。

ライフプランノートづくりの サポーター養成を行いました

ライフプランノートづくりのサポーター養成を11月25日に、ノートの記入体験を各公民館で26日に行いました。ライフプランノート編者の品川成年後見センターの職員と厚労省地域共生社会推進室の犬丸推進官が講師を務め、只見町でライフプランノート作りを行う意義などについて話しました。



ご存知ですか？ オレンジカフェ



オレンジカフェとは、認知症カフェのことで、全国各地で様々な人(団体)が様々な形で運営しています。オレンジカフェには、認知症の方、その家族、友人、地域住民、専門職の方が、年齢や所属、地域に関係なく、立ち寄ることができます。オレンジカフェのオレンジとは、認知症サポーターとなった人が身に付けてい

るオレンジリングに由来しているそうです。『温かさを感じさせるオレンジ色は「手助けします」という意味をもつと言われています。(WAMNETより)』

認知症は、目に見えない病気で周囲の方も気が付くまでに時間がかかり、本人は孤立してしまうことがあります。また、認知症の方をサポートしている家族や地域住民、専門職の方なども不安や心配事などを抱えています。

オレンジカフェは、そのような方々を始め、認知症という言葉のもとに誰でも集まり、理解を深め、本人とサポートしている方の心理的負担の軽減や介護負担の軽減につながる場所です。

「認知症になっても安心して暮らせるまちづくり」がオレンジカフェの目的です。

居心地のいい場所を見つけませんか おれんじカフェ「ねこ」

只見町では、オレンジカフェが『おれんじカフェ「ねこ」』の名前で開かれています。

『ねこ』の由来は、『ねこ』が日なたや布団、安心できる飼い主の膝上などを居心地のいい場所として見つけているように、認知症の方やその周りの方にとって、このカフェを居心地のいい場所にしてほしい、またはそれらを見つけるキッカケにしてほしいという思いが込められています。

『おれんじカフェ「ねこ」』は、申込み不要で参加できます。認知症というと難しく聞こえるかもしれませんが、ものわすれが気になる方やその家族を始め、ものわすれ(認知症)に興味関心がある方などに立ち寄っていただき、世間話から意見交換などしながら、お気軽にゆっくりとお時間を過ごしてください。

開催予定日のご案内 (各日午後1時30分～3時)

- 12月8日 只見公民館
- 1月12日 朝日公民館
- 1月26日 明和公民館
- 2月 9日 朝日公民館
- 2月16日 只見公民館
- 3月 8日 朝日公民館
- 3月22日 明和公民館

なお、開催日が近くなりましたら、おしらせばんでご案内します。

参加費
100円

問合せ先：保健福祉課成年後見制度利用促進室 (TEL 0241-84-7010)



高齢者のお困りごとを 支援する

「ちょこっとてつだい隊」

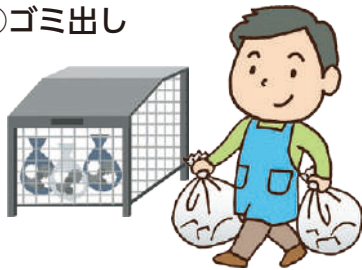
11月から住民主体の支援団体「ちょこっとてつだい隊」が活動を開始しました。

ちょこっとてつだい隊は、「高齢者の方が住み慣れた自宅で安心した暮らしができるように、近所の皆さんと助け合って楽しい生活が送れるように」との町民有志の方々の思いから、設立された団体です。参加されている方は「皆さんが少しでも過ごしやすくなれば」と研修等を受講しておりますので、安心してご利用いただけます。

●活動内容について

高齢者世帯の生活の中のちょっとしたお手伝いをします。(1回につき、いずれか1つのサービスのご利用となります)

①ゴミ出し



②買い物代行



③話し相手



●ご利用いただける方

只見町にお住いの方で、次の①、②の両方に該当した方がご利用いただけます。

①65歳以上の一人暮らしの方 又は 高齢者世帯の方

②要支援1、2の介護認定を受けた方 又は 総合事業の基本チェックリスト^(※)で事業対象者と認定された方

※基本チェックリストとは、地域包括支援センターが実施する総合事業(サービス事業)において、介護支援の適否を判断するための指標です。

●利用料金

1回の利用につき200円(1回60分以内、1か月に5回までご利用可能です)

●ご利用申し込み

只見町地域包括支援センター TEL 84-7006

ちょこっとてつだい隊として、お手伝いをしてくださる方を募集中です

「私にできること」、「誰かの役に立ちたい」と思っている方、「できる時間」、「できる範囲」で一緒にお手伝いいただけませんか。

Q どんなお手伝いをするの

A ①ゴミ出し ②買い物代行 ③話し相手

※現在は主に3つですが、冬季は灯油入れ等のお手伝いもあります。

Q 登録したら絶対にお手伝いしないといけませんか。また活動時間はいつですか。

A 絶対ではありません。できる範囲で構いません。概ね午前8時から午後4時までの間で、ご協力いただける時間にお手伝いをお願いします。

参加したい方や気になる方は、まずはお気軽にご連絡ください。

ちょこっとてつだい隊 事務局 目黒 090-4317-7455 平山 090-7331-9365

※ご利用希望の方は地域包括支援センターにご連絡ください。

只見町のブナ林と子どもたちのアートが融合 只見こども芸術計画「ブナの森の葉っぱ日記」が開催



只見町ブナセンターは、福島県立博物館の協力のもと、アーティストの岩田とも子さんを講師に、深沢地区余名沢のブナ林にて只見町の子どもたちを対象としたアートワークショップを開催しました。

紅葉がピークを迎えた10月29日(日)の第1回目のワークショップでは、町内の20名が参加し、ブナ林の植物の葉っぱでゲームをしながら観察しました。また、葉っぱの模様・色・形がもしかしたら森にいるかもしれない生き物が残した日記だとしたら?と想像し、その生き物の気持ちで日記を書きました。



講師の岩田とも子さん(中央)



葉っぱゲームの様子



森の生き物の日記を想像

11月12日(日)の第2回目のワークショップでは14名が参加し、第1回目に参加者が創作した日記が作品として展示されているブナ林を訪れ、見学しました。また、ブナの落葉の上に寝転び、葉っぱの気持ちになる体験を行い、参加者は感じたことなどをブナ林の植物の葉っぱに自分の日記として書きました。さらに日記帳に模したブナ板にブナ林の落葉層を描き、ブナ林をアート空間として完成させました。

岩田さんは子どもたちに「自分たちの書いた日記をもしかしたら森の生き物たちが読んでくれるかもしれない」と優しく語りかけていました。参加者からは、「普段できない素敵な体験ができてよかった」などの声が聞かれました。展示は根雪まで継続されます(問合せ 只見町ブナセンター TEL 0241-72-8355)



ブナ林に展示された作品



ブナ林に寝転がる



葉っぱに自分の日記を書く

余名沢のブナ林までの案内マップはこちら⇒



ワークショップの詳しい様子は
只見町ブナセンターのブログをご覧ください⇒



「わたしの自慢のごはんコンテスト」表彰

町主催「わたしの自慢のごはんコンテスト」が開催され、町内の小中学生101人から応募があり、14人が入賞しました。入賞者には賞状や副賞が贈られた他、各小中学校で作品が展示されました。

また、県主催「ふくしまっ子ごはんコンテスト」では、朝ごはん小学生上学年の部只見小学校5年中川保奈美さんの作品が優秀賞に、お昼のお弁当で只見中学校1年大東芽生さんの作品が優良賞に輝きました。

このコンテストは、献立の作成、買い物、調理等の一連のごはん作りを通して、生活習慣の改善や食事摂取を基本とした食習慣の形成を図るとともに、自ら望ましい食生活を実践する力（食べる力）の育成を図ることを目的に実施しています。

なお、ごはんコンテストで入賞された児童生徒の作品は、学校給食センターの協力により、給食の献立で提供される予定となっております。

第14回 わたしの自慢のごはんコンテスト審査結果

	学校	学年	氏名	賞	ネーミング
下学年の部	明和小	2年	山内琥太郎	最優秀賞	大こうぶつごはん 2年生バージョン
	明和小	2年	角田 杏子	優秀賞	えいようたっぷり朝ごはん
上学年の部	明和小	4年	矢沢 心咲	最優秀賞	暑い夏を夏野菜でのりきろうえいようまん点あさごはん
	朝日小	4年	吉津 光祥	優秀賞	あつさに負けるな！夏野菜ごはん
	明和小	6年	梁取孝太郎	優秀賞	夏をのりきれ モリモリごはん
	明和小	5年	五十嵐慶伍	優良賞	ピリからチャーハンの朝ごはん
	只見小	5年	三瓶 成翔	奨励賞	夏バテ対策朝ごはん
	明和小	4年	平野沙耶香	奨励賞	夏野菜たっぷりトマト丸ごとたきこみごはん
中学生の部	只見中	2年	矢沢 悠樹	最優秀賞	夏バテ防止！フレッシュ弁当
	只見中	1年	横田 心結	優秀賞	栄養満点彩り弁当
	只見中	2年	山内 悠愛	優良賞	浮き玉とお花弁当
	只見中	3年	平野 七帆	優良賞	韓国風うまから弁当
	只見中	3年	山内 椿	奨励賞	塩分とって夏バテしない弁当
	只見中	3年	三瓶蒼有介	奨励賞	ハンバーグ弁当





「ふくしまっ子ごはんコンテスト」朝ごはん小学校上学年の部優秀賞の中川保奈美さんの考えたレシピを紹介します。ぜひ作ってみてください。

ふくしまっ子ごはんコンテスト 優秀賞 中川保奈美さん (只見小5年) めざせ！減塩とノンオイルの二刀流 栄養満点朝ごはん



工夫したところ 全国的にみても、福島県民は、食塩せつ取量が多いので調理方法を工夫してだしやそざいの味をいかにせるようにしました。油も使わずいそがしい朝でも手軽につくれるようなメニューにしました。夏野菜はおばあちゃんの作った野菜を使用しました。

南郷トマトの炊き込みごはん

材料

- 米……………0.5合
- 南郷トマト…4分の1個
- こぶ茶……………小さじ1
- 白だし……………小さじ2
- しらす……………大さじ1
- バター……………少々
- 大場……………1枚

作り方

- ①研いだ米に分量より少なめに水を入れ、こぶ茶、白だしを入れてトマトをのせて炊く。
- ②炊き上がったたらトマトの皮を取りのぞき、しらす、バターを入れてまぜあわせる。
- ③大葉をのせる。

サバ缶で作るお吸い物

材料

- サバ缶……………半分
- とうふ……………35g
- 卵……………1個
- 酒……………少々
- 水……………200cc
- みょうが……………1個
- しょうゆ……………少々
- めんつゆ…小さじ2

作り方

- ①なべに水を入れて、しょうゆ、酒、めんつゆとサバ缶を汁ごと入れる。
- ②とうふと千切りにしたみょうがを入れる。
- ③最後に卵をおとす。

夏野菜のカレーチーズ焼き

材料

- かぼちゃ……………30g
- ブロッコリー……………20g
- たまねぎ……………20g
- なす……………25g
- レトルトカレー(キーマ)…50g
- とろけるチーズ…20g

作り方

- ①なす、かぼちゃ、ブロッコリーはレンジで火を通しておく。
- ②加熱した野菜にカレーをのせて、その上にチーズをのせてから、トースターで5～6分焼く。

コールスローサラダ

材料

- キャベツ…6分の1個
- コーン……………小さじ1
- くろこしょう…少々
- カニカマ……………1つ
- マヨネーズ…大さじ1

作り方

- ①キャベツを千切りにしてお湯をかけ、水気を切り、すべての材料を混ぜる

甘酒ヨーグルト

材料

- 米こうじの甘酒(地元のこうじ)…30g
- プレーンヨーグルト…50g
- ブルーベリー…5つ
- バナナ…20g

作り方

- ①ヨーグルトと甘酒をいっしょに混ぜる
- ②うつわにうつし、ブルーベリーとスライスしたバナナをトッピングする。



「ふくしまっ子ごはんコンテスト」お昼のお弁当 優良賞 及び 「わたしの自慢のごはんコンテスト」各部門の最優秀賞を紹介します。

ふくしまっ子ごはんコンテスト

お昼のお弁当 優良賞

只見中1年生 大東 芽生さん
「自家製たっぷり！
暑さに負けないお弁当」



- 梅としらすの炊き込みごはん
- しおこうじ入り鶏つくね
- ピーマンの甘辛炒め
- 豆苗入り卵焼き
- かぼちゃのマヨチーズ焼き

わたしの自慢のごはんコンテスト

下学年 最優秀賞

明和小2年生 山内 琥太郎さん
「大こうぶつごはん
2年生バージョン」



- ごはん
- みそしる
- ふわふわたまごやき
- じゃこびーまん
- サラダ

わたしの自慢のごはんコンテスト

上学年の部 最優秀賞

明和小4年生 矢沢 心咲さん
「暑い夏を夏野菜でのりきろう
えいようまん点朝ごはん」



- さくらえびのおにぎり
- なすのみそ汁
- トマトとズッキーニやき
- 夏野菜とひじきのサラダ
- 手作りちawanむし

わたしの自慢のごはんコンテスト

中学生の部 最優秀賞

只見中2年生 矢沢 悠樹さん
「夏バテ防止！
フレッシュ弁当」



- 桜えびと塩昆布のおにぎり
- きゅうりとツナの中華和え
- なすとチキンのフレッシュトマト煮
- ズッキーニのベーコン巻き
- オクラ入り卵焼き
- とうもろこし ○ブロッコリー
- ミニトマト

只見米フェス開催!

同時開催

只見地区JAまつり

只見・紅葉！新米&特産物食べつくしウォーク

只見米ブランド協議会の主催で「第3回只見米フェス」が、10月28日に只見線広場で開催されました。また、同会場で、「只見地区JAまつり」と「只見・紅葉！新米&特産物食べつくしウォーク」が同時開催されました。

開会式では、只見米ブランド協議会の山内征久会長が開会宣言を行い、その後、渡部勇夫町長、長谷川純一会津若松市議会議員、菅家忠町議会議員から祝辞がのべられました。また、森まさこ参議院議員も駆けつけ、お祝いの言葉を述べられました。

開会式の最後には、もちまきが行われ、米フェスが盛大に開会しました



会場内では、お米の食べくらべが行われました

只見高校生が企画した甘酒やトマトソースの試食ブース



お餅のふるまいも大人気でした

破裂音と共にできあがるポン菓子に子どもたちは大喜びでした

スーパーボールすくいなどもあり、子どもたちも楽しみました



同時開催のウォーキングイベントはゆっくり紅葉を楽しむことができました



JAよつばブースでは、みろ田楽ややきとりの販売が行われ、来場者のお腹を満たしました



ふくしま駅伝 只見町チームお疲れ様でした

第35回市町村対抗県縦断駅伝競走大会（ふくしま駅伝）が、19日に開催されました。コースは、白河市のしらかわカタルスポーツパーク（白河市総合運動公園）陸上競技場をスタートに、福島県庁前をゴールとした16区間、96.3キロです。今大会には4年ぶりに県内の全59市町村が参加し、連合チーム「希望ふくしま」を含む53チームが出場しました。

県内ではインフルエンザなどが流行し、練習初日から本番当日まで、個々での厳しい体調管理が求められる中、只見町チームは、誰一人欠けることなく、ゴールテープを切りました。

結団式及び壮行会

大会に先んじて、只見町チームの結団式及び壮行会が11月9日に朝日公民館で行われ、渡部町長から選手たちに「自分を信じ、仲間を信じ、チームと町民の縁をタスキで繋ぎ、全力でコースを駆け抜けてきてください。そして、レースを楽しんでください」と激励の言葉が送られました。



激励の言葉と共に
町旗が手渡されました



壮行会で更に士気を高めました

練習に励む選手

選手たちは、昼間に学業や仕事があるため、平日の練習は夜に行われます。取材した当日は、気温が4℃でしたが、サポートメンバーや家族が手袋などを用意したり、周りの皆さんも一丸となって練習を行っていました。

夜練の最終日に目黒英樹監督は「若手が中心のチームですが、重心は大人たちにあると感じます。選手もサポーターも手本になる大人ばかりです。この姿を見て頑張る若手はとても前向きです。このチームで96.3kmを走りぬきたいと思います。本人は当然ですが、家族も体調管理に気を配ってくださっていることに感謝しています」とチームへの思いを話しました。



日中と夜の気温差が激しく霧が出る中も練習に励む選手



若手を引っ張るベテランとその背中を見て成長を続ける若手

レース前日～レース本番～レースを終えて

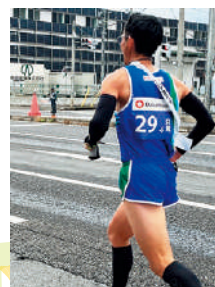
本番前日、会場入りした只見町チームは、最後の練習を行い、本番に向けての最終調整を行いました。レース当日、今年一新したユニフォームに身を包んだ只見町チームは、最後までタスキを繋ぎ切りゴールしました。レース後、チームの精神的な支柱である飯塚大輔さんは「苦しい走りだったが、沿道から多くの声援があり、走り切りました」と話しました。



スタート地点で士気を高める選手



懸命に走る選手



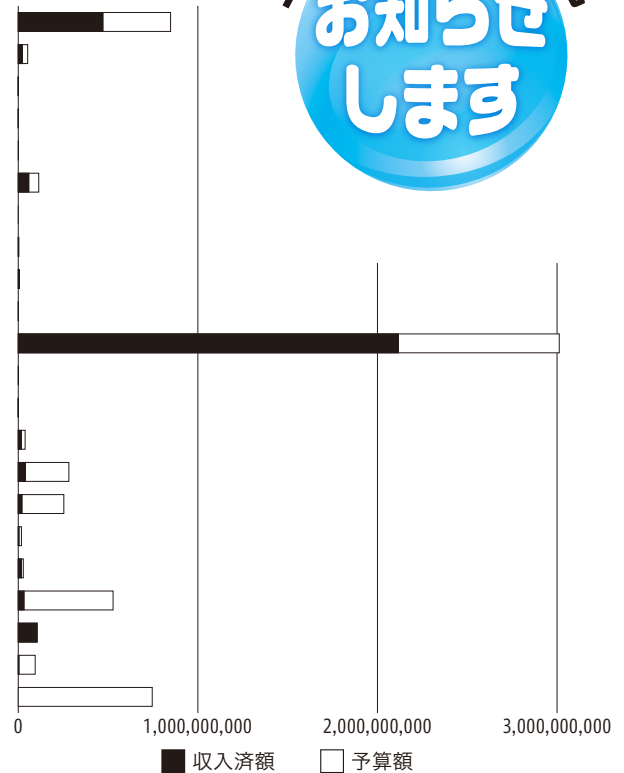
選手、サポートされた皆さん、お疲れ様でした

上半期財政状況 お知らせ します

◆一般会計（歳入）

（単位：円、％）

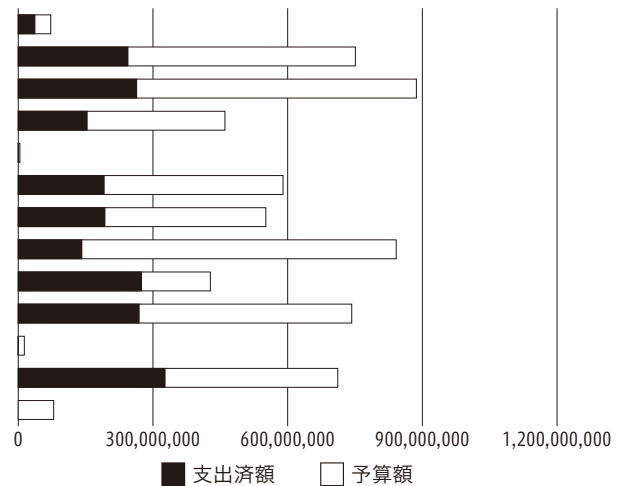
款	款名称	予算額	収入済額	収入率
1	町税	848,032,000	472,270,833	55.69
2	地方譲与税	52,296,000	22,349,000	42.74
3	利子割交付金	150,000	48,000	32.00
4	配当割交付金	1,000,000	258,000	25.80
5	株式等譲渡所得割交付金	1,000,000	0	0.00
6	地方消費税交付金	114,000,000	59,426,000	52.13
7	自動車取得税交付金	1,000	0	0.00
8	環境性能割交付金	3,200,000	1,601,000	50.03
9	法人事業税交付金	4,600,000	5,999,000	130.41
10	地方特例交付金	1,251,000	1,251,000	100.00
11	地方交付税	3,012,260,000	2,116,059,000	70.25
12	交通安全対策特別交付金	530,000	0	0.00
13	分担金及び負担金	749,000	34,900	4.66
14	使用料及び手数料	38,114,000	17,384,742	45.61
15	国庫支出金	281,721,000	39,064,000	13.87
16	県支出金	253,682,000	21,630,452	8.53
17	財産収入	17,603,000	5,184,395	29.45
18	寄附金	28,001,000	17,259,000	61.64
19	繰入金	527,839,000	33,000,000	6.25
20	繰越金	105,020,000	105,020,928	100.00
21	諸収入	94,127,000	5,049,321	5.36
22	町債	745,900,000	0	0.00
	合計	6,131,076,000	2,922,889,571	47.67



◆一般会計（歳出）

（単位：円、％）

款	款名称	予算額	支出済額	支出率
1	議会費	72,344,000	37,075,128	51.25
2	総務費	750,834,000	244,201,592	32.52
3	民生費	886,732,000	263,628,469	29.73
4	衛生費	460,245,000	153,412,871	33.33
5	労働費	3,603,000	764,414	21.22
6	農林水産業費	589,719,000	191,290,068	32.44
7	商工費	551,406,000	192,919,462	34.99
8	土木費	841,725,000	141,595,431	16.82
9	消防費	427,842,000	274,345,875	64.12
10	教育費	742,704,000	269,291,867	36.26
11	災害復旧費	13,498,000	17,000	0.13
12	公債費	711,601,000	326,981,092	45.95
13	予備費	78,823,000	0	0.00
	合計	6,131,076,000	2,095,523,269	34.18



◆特別会計

（単位：円、％）

会計名	予算額	歳入		歳出		
		収入済額	収入率	支出済額	支出率	
1	国民健康保険事業	470,227,000	142,541,904	30.31	156,003,679	33.18
2	国民健康保険施設	446,875,000	91,119,153	20.39	164,253,159	36.76
3	後期高齢者医療	151,000,000	27,034,432	17.90	59,825,476	39.62
4	介護保険事業	787,859,000	381,993,184	48.48	327,474,773	41.57
5	介護老人保健施設	309,000,000	73,081,820	23.65	160,782,132	52.03
6	地域包括支援センター	8,500,000	0	0.00	4,434,340	52.17
7	簡易水道	279,000,000	32,914,721	11.80	57,983,886	20.78
8	集落排水事業	376,304,000	43,360,611	11.52	107,987,030	28.70
9	朝日財産区	16,400,000	16,277,531	99.25	118,250	0.72
	合計	2,845,165,000	808,323,356	28.41	1,038,862,725	36.51

町の財政事情がどのような状況にあるのかを理解していただくために、令和5年度上半期（4月1日～9月30日）の予算の執行状況をお知らせします。

歳入の収入済額は9月末までに実際に収入となった金額で、歳出の支出済額は実際に支出した金額です。

これは、只見町財政状況等の公表に関する条例による公表です。

只見町固定資産評価審査委員
辞令交付式が行われました



▲辞令書を受取った渡部茂さん(左)

只見町固定資産評価審査委員の辞令交付式が、11月1日に役場で行われ、渡部茂さん（只見）に渡部町長から辞令書が手渡されました。
渡部茂さんは、今回で3期目となります。任期は令和8年9月30日までの3年間となります。
固定資産評価審査委員により構成される同委員会は、固定資産課税台帳に登録された事項に関する不服の審査、決定をするための中立的な機関で、3人以上の委員から構成されます。町では舟木和一さん（小林）、目黒甚一郎さん（小川）との3人体制となります。

冬期の生活を守る
除雪会議・除雪機械始動式



▲除雪に携わる皆様、今シーズンもよろしくお願ひします。

除雪会議が、11月8日に開かれ、除雪路線の確認などが行われました。また、会議終了後には、今期の除雪業務の安全祈願と除雪機械の始動式が行われました。
除雪機械の始動式では、除雪ドーザーとロータリー除雪車が並べられ、職員の指揮で始動を行いました。
降雪期間は、除雪車による騒音や置き雪などご迷惑をおかけいたしますが、安全な通行を確保するための大切な作業です。ご理解、ご協力をお願いいたします。

災害に備えるために
防災講演会開催



▲講演をされた中北教授

只見町防災講演会「地球温暖化がもたらす将来の豪雨災害とそれらの対応」が、11月17日に開催されました。京都大学防災研究所長の中北英一教授が講師を務め、只見高校生や只見中3年生、町民らが聴講しました。
中北教授は、昨今の水害について、地球温暖化が関係していることに触れ、「避難の際は自助、共助を大事にしましょう。また地球温暖化を緩和することの大切さを改めて考えてください」と話しました。

八十里越街道ブランド
ロゴをご利用ください

八十里越街道ブランドロゴマークとキャッチコピーが完成しました。
ロゴマーク及びキャッチコピーは、八十里越街道のPRにつながるものであれば、ポスターやお土産の包装、商品ラベルなどに、誰でもご利用いただけます。
使用についての詳細は八十里街道ホームページをご覧ください。
下記のQRコードからホームページにアクセスできます。



また、新潟県三条市、福島県南会津町、只見町の3市町で作成したロゴシールを交流推進課で配布しています。

○配布枚数

1事業者につき400枚まで

○申込方法

FAXまたはメールに次の項目を記載し、交流推進課までお申し込みください。
①事業者名、②住所、③電話番号、④希望枚数

○申込及び問合せ先 交流推進課

☎ 82-5220 / FAX 82-2117

メール jyu@town.tadami.lg.jp



▲八十里街道
ロゴマーク

自己ベストに挑戦！ 小学校陸上記録交歓会

「只見町小学校陸上記録交歓会」が、9月27日に町下運動広場で開催され、町内3小学校の5、6年生が参加しました。

雨の降る中の競技となりましたが、児童たちは自己記録の更新などを目標に全力で取り組みました。

大会中、天候の悪化により、フィールド競技は後日各小学校で行うことに変更し、男女混合リレーが繰り上げで行われました。悪天候の中でも、すべてのチームが息の合ったバトンパスで、ゴールまで一生懸命に走りました。

只見町小学校陸上記録交歓会入賞者(3位まで)

※敬称略

	順位	男 子	女 子
1000m (男子) 800m (女子)	1位	五十嵐寛真 (只・6) 3分35秒	長谷川来々 (只・6) 3分01秒
	2位	菅家 一晟 (只・6) 3分53秒	酒井 莉里 (朝・5) 3分59秒
	3位	藤田 歩夢 (只・6) 3分56秒	
100m	1位	五十嵐慶伍 (明・5) 16秒1	目黒 美結 (朝・6) 16秒6
	2位	増田 琉気 (只・5) 16秒7	梁取 海未 (明・6) 16秒9
	3位	鈴木 冬真 (只・6) 17秒3	三瓶 結妃 (明・5) 16秒9
80mハードル	1位	渡部 永遠 (只・6) 18秒1	矢沢 茜音 (只・6) 16秒6
	2位	藁谷 茂 (朝・5) 18秒6	齋藤ひまり (只・6) 16秒9
走り幅跳び	1位	五十嵐寛真 (只・6) 4m20cm	長谷部七歌 (只・6) 3m60cm
	2位	野中 竜丞 (朝・6) 3m05cm	矢沢 茜音 (只・6) 3m45cm
	3位	藁谷 茂 (朝・5) 3m00cm	角田 陽咲 (明・6) 2m81cm
走り高跳び	1位	酒井 健生 (明・6) 1m19cm	渡部 美礼 (明・5) 1m00cm
	2位	馬場 慈 (明・6) 1m19cm	五十嵐琴音 (朝・5) 88cm
	3位	菅家 一晟 (只・6) 1m05cm	
ジャベリック ボール投げ	1位	新國 璃空 (只・6) 47m22cm	酒井 乃愛 (只・6) 30m70cm
	2位	星 颯馬 (明・6) 43m93cm	目黒 美結 (朝・6) 30m00cm
	3位	藤田 歩夢 (只・6) 41m90cm	三瓶 れん (朝・6) 26m10cm
男女混合リレー	1位	只見A 1分07秒7	
	2位	明和A 1分10秒4	
	3位	只見B 1分11秒2	

給食の提供に関する高い意識、技術が評価されました

目黒千里さん「学校給食功労者表彰」受賞

「令和5年度学校給食優良団体・功労者表彰」の表彰式が行われ、只見町学校給食センター調理責任者の目黒千里さんが、「学校給食功労者表彰」を受賞しました。

同表彰は、学校給食の普及や改善に貢献された方を表彰するものです。目黒さんは、学校給食センターの中心的な役割を担い、衛生管理や調理技術に関する専門知識を生かし、若手職員への指導を熱心に行っており、センター職員全体の意識や技術の向上に貢献していることなどが評価され、表彰状が贈られました。



▲学校給食功労者表彰を受賞した目黒さん

心を一つに戦い抜きました

市町村対抗県野球・ソフトボール 結果報告会

市町村対抗県軟式野球及びソフトボールの只見町チームの結果報告会が、11月1日に役場庁舎で行われました。

小林拓矢監督率いる軟式野球チームは、一回戦で飯館村に10対3で快勝しましたが、二回戦の猪苗代町に惜敗しました。

馬場秀明監督率いるソフトボールチームは、一回戦で川内村に19対0で快勝しましたが、惜しくも二回戦で南会津町に敗れました。

また、ソフトボールチームに所属する馬場晶子さんが優秀女子選手賞に選ばれました。



▲ソフトボールの馬場監督は「家族の理解と協力がなければ出場が難しい。家族に感謝しています」と話しました

親子で楽しく参加しました

町内保育所「親子料理教室」開催



▲参加した園児にパンフレットなどが配られました

町内3保育所で「親子料理教室」が開催され、保育所園児と保護者が「すいとん汁」や「きのこのカレー」、「ただみ産トマトのハヤシライス」を作りました。(只保/10月4日、明保/10月5日、朝保/10月6日)

包丁やピーラーを使う園児は、いつも以上に真剣な顔で料理をしました。保護者は子どもたちの成長を感じる教室となりました。

また、只見町ヘルスメイトからは、おやこ料理教室のパンフレットやバンダナなどの配布があり、「お家でもぜひ作ってくださいね」と声をかけました。

苦楽を共に半世紀

「しあわせ金婚夫婦表彰式」開催

只見町老人クラブ連合会主催の「しあわせ金婚夫婦表彰式」が11月9日に季の郷湯ら里で開かれ、金婚を迎えられた町内のご夫婦17組のうち9組が出席しました。

表彰式では、参加各組に表彰伝達や記念品の贈呈が行われました。その後、菅家三雄さん・三保子さんご夫婦が、受賞者を代表し謝辞を述べました。菅家さんは「ケンカをしては仲直りをしながら、絆を深めた50年でした。今まで以上に支え合い、豊かな人生を送っていきたいです」と話しました。



▲これからも夫婦仲良く幸せにお過ごしください

ふるさと交流都市・千葉県柏市

永楽台地域文化祭、酒井根近隣センター文化祭

ふるさと交流都市・千葉県柏市で、永楽台地域文化祭（10月21日、22日）、酒井根近隣センター文化祭（11月1日、12日）がそれぞれ開催され、会津ただみ振興公社職員と町職員が参加し、町のPRなどを行いました。

町から永楽台地域文化祭に参加するのは4年ぶりで、子どもから大人まで多くの方が只見町ブースを訪れました。

酒井根近隣センター文化祭では、只見町の山菜などを求める方がブースへと足を運びました。



▲多くの方に足を運んでいただき賑わいを見せた只見町ブース

ふるさと交流都市の美味しいものを交換

給食食材交換事業 実施



▲給食を通じて柏市との交流を深めました(朝日小)

ふるさと交流都市・千葉県柏市と只見町が行う「学校給食用食材交換事業」として、町内の小中学校で柏市産のブルーベリーを使用した給食が提供されました。

この事業は平成24年度から行われており、両市町の主要農産物を交換し、交流と食育の推進を図るものです。

柏市からはブルーベリーが提供され、只見町からはコシヒカリを提供しました。

朝日小では、柏市立第八小学校とオンライン会議システムで繋ぎながら、お互いに感想を伝え合うなどし、交流しながら食材交換給食を味わいました。

未来へつながる歴史の道「八十里越リレー講演会」開催

「歴史の道八十里越リレー講演会&八十里フォーラム2023 inただみ」が11月5日に只見公民館で開催されました。

第1部リレー講演会では、八十里越調査保存整備委員を務める長谷部忠夫さんが「絵図から見た八十里越」をテーマに講演し、第2部八十里越フォーラムでは、元NHKエグゼクティブアナウンサーの国井雅比古さんと八十里倶楽部の大竹晴義さんが講演し、その後、「八十里越の未来」をテーマに講師3人によるパネルディスカッションが行われました。



▲第1部の講師を務めた長谷部忠夫さん

只見線に感謝を

幕末の侍などの仮装を行いお出迎え、お見送り

只見町河井継之助記念館は、JR只見線全線運転再開1周年を記念し、仮装して臨時列車などに手を振るイベント「JR只見線に手を振ろう～会津塩沢から感謝を込めて～」を10月1日に開催しました。

一般参加者と記念館のスタッフを合わせて約20人が、幕末の侍や農民の仮装をし、「河井継之助 終えんの地」駅（会津塩沢駅）前で、臨時列車「海里」を含む上下3本の列車に手を振りました。

只見線の乗客は、手を振る参加者を見つけると笑顔をこぼし、車窓からカメラを構えたり、手を振り返すなどしました。



▲臨時列車「海里」に手を振る参加者の皆さん
(写真提供：東京都 木村和茂様)

とりっくおあとリーと

かるがもクラブ「ハロウィン絵本づくり」



▲たくさん体を動かしながら、素敵な絵本を作りました

10月のかるがもクラブでは「ハロウィンオーナメント作り」が企画され、親子6組が参加しました。

始めに、親子でのスキンシップやコミュニケーションを楽しむふれあい遊びを行い、その後、ハロウィン絵本作りを行いました。

絵本作りは、くまさんが描かれたページが子どもたちに配られ、部屋中に隠された帽子や服、お化けなどのページを探し集め、組み合わせながら、「ハロウィンを楽しむくまさんの絵本」をつくるもので、親子で楽しみながら完成させました。

みんなでハロウィンを楽しみました

「ハロウィン映画まつり」開催

中央公民館主催の「ハロウィン映画まつり」が11月4日に明和公民館で開催され、約40人が来場しました。

会場となった明和公民館には、ハロウィンモチーフのフォトスポットが作られ、子どもたちは映画上映の前後で記念撮影をしました。また、当日は仮装して参加する親子の姿もあり、映画とハロウィンを満喫しました。

子どもたちは「友達と一緒に映画が見られて楽しかった」、「仮装して写真撮れたのが嬉しかった」と話しました。



▲フォトスポットで撮影をする子どもたち

ダンスを通じて、交流を深める

「スクエアダンス交流会」開催

スクエアダンスの教室の生徒や指導者らが集まり、交流を深める「スクエアダンス交流会」が、9月26日、27日に季の郷湯ら里で開催され、只見教室の他、青森県や神奈川県などから、約40人が参加しました。また、世界的に活躍されているスクエアダンスコーラーのマック小島氏が前回に引き続き来町されました。

参加者は「楽しく素敵な時間を過ごしました。頭の体操や体力づくりのためにも続けていきたいです」、「只見町の景観と人間に感動しました。食べ物も美味しかったです」と交流会も只見町も満喫した様子でした。

町内でスクエアダンスに興味がある方は、渡部和子さん（TEL：0241-82-3242）にお問い合わせください。



▲スクエアダンスに参加された皆さん

駅前の賑わいづくりの一助に 「しおさわ庵」再オープン



▲多い日には100食以上出たそうです。「お蕎麦もつゆもこだわって作っています」とこだわりのお蕎麦をお客さんに提供しています。

塩沢、十島地区の住民有志が運営する「そば処しおさわ庵」が10月7日、JR只見駅前に再オープンしました。

しおさわ庵は、以前、塩沢集落内で営業していましたが、新型コロナウイルスの影響により閉店を余儀なくされました。しかし、運転再開で只見駅を訪れる人の「せっかく只見町に来たのに食事場所が少ない」という声を受けて、有志の皆さんは再び営業を決意しました。

代表の岩淵勝征さんは「美味しいお蕎麦で駅前の賑わいづくりに繋げていきたいです。少しでも地域貢献に繋がればうれしいです」と話しました。

なお、今シーズンの営業は終了しましたが、雪まつり期間中は営業予定とのことで、また春から営業を再開します。

集落の活力作りに

「ふざわ食堂・布沢資源加工所」オープン

「ふざわ食堂・布沢資源加工所」のオープニングセレモニーが11月19日に布沢区内同食堂で開催されました。

同施設は、県地域創生総合支援事業を利用して、空き家を改修し活用しており、食堂ではそば料理やカレーなどを提供する予定で、併設されている加工所では、山菜や野菜などの加工が可能です。地域住民が運営します。

食堂は、予約制となっておりますので、ご利用の際は、事務局（TEL：090-8251-3959）にご連絡ください。



▲関係者らとセレモニーに駆け付けた住民、来賓の皆様

山村教育留学生に只見町の郷土料理を提供 奥会津学習センター食育事業

「全世代に広げよう健康寿命延伸プロジェクト 若者世代」の奥会津学習センター食育事業として、只見町ヘルスマイトの渡部ヨリ子さん、酒井マツ子さん、齋藤陽子さんが、奥会津学習センターで山村教育留学生に「ざく煮」の試食提供と食に関する講話を行いました。

講話では、野菜摂取や塩分量を控えることなど、若いうちからの食事での健康づくりの重要性について伝えられました。

ざく煮の試食では、生徒たちが「美味しい」と感想を伝えました。



▲講話を聞きながら、ざく煮を味わう留学生たち

これからの只見町を考える

只見中総合学習「町づくり講話」

只見中学校の総合学習で、「町づくり講話」が行われ、只見中3年生が町職員から、「令和22年度の人口目標値を達成するために」、「只見町の農林業の現状と課題」、「新しい人の流れをつくるために」の3つのテーマで講話を受けました。



▲「只見町の農林業の現状と課題」について講話を行った農林建設課の三瓶副課長と真剣に聞く生徒

只見中学校の総合授業では、「持続可能な只見町をつくろう」をテーマに各学年で学習を進めています。現3年生は昨年度「只見町の産業」について学習し、今年度は人口減少や少子高齢化、それに伴う町村合併や学校統合の問題点などについて学習しました。その一環として今回の講話が行われました。

講話後には、生徒から多くの質問が出され、只見町を学ぼうとする意識の高さが見られました。

全国の民具学研究者、関係者が一堂に会する

「日本民具学会第45回大会」開催

「日本民具学会第45回大会」が11月18日、19日に季の郷湯ら里で開催され、全国の民具学研究者らが集まりました。

18日には、一般参加者も傍聴可能な公開トーク「モノと語る—只見民具整理の始まりと未来—」が開かれました。公開トークは神野善治民具学会会長が司会を務め、トークには、佐々木長生大会実行委員長、佐野賢治神奈川大名誉教授の他、只見町から新国勇さん、飯塚恒夫さん、星美弥子さんが出席しました。

トークでは、集めた民具をスクールバスで一箇所に運んだエピソードなどが語られ、「只見町の民具整理は熱い気持ちを持った住民の参加に価値がある」と佐々木さんらは話しました。



▲公開トークでは、今後の活用などについても触れられました。

広報ただみ診療所

インフルエンザ治療薬について

朝日診療所 所長 わかやま 若山 たかし 隆



10～11月はインフルエンザが大流行でした。インフルエンザの治療薬について、少し解説したいと思います。

風邪薬とインフルエンザ治療薬の違いとは？

風邪薬とは、熱さまし・痛み止め・咳止めなどのことで、症状を軽くするお薬です。早く治す薬ではありません。それに対してタミフルなどのインフルエンザ治療薬は、インフルエンザの症状を早く治す薬です。しかしインフルエンザの多くは2～3日で解熱しますので、早く治すといっても半日から一日ぐらい早く治すのがせいぜいです。

インフルエンザ治療薬はどんな人にお勧めか？逆に飲まなくても良い人は？

5歳未満の幼児、高齢者、肺・心臓などに持病のある方、妊婦さんなど症状が重くなる可能性のある方に内服を考慮します。持病のない若い方は体力があるので、薬に頼らなくても問題なく治ることがほとんどです。あと、インフルエンザは2～3日で症状が改善してしまうので、発症後2日以上たった方がのんでも効果はほとんどありません。

どんな薬があるのか？

内服薬、吸入薬の薬があります。効果はどれも似ていて大きな差はありません。一回だけの使用で済む薬もありますが、耐性ウイルス(薬が効きにくい)の報告が多かったり、1回だけの吸入の薬だとうまく吸えなかったりするなどの問題もありますので、診療所で使う薬はオセルタミビル(タミフル)が多いです。

副作用は？

内服薬では 吐き気・嘔吐・腹痛・下痢がときおり(数%)みられます。吸入薬では気管支喘息や慢性の肺疾患の方では症状が悪化する場合があります。また、異常行動(例:急に走り出す、部屋から飛び出そうとするなど)が報告されていますが、インフルエンザにかかった時には、インフルエンザウイルス薬を服用していない場合でも、同様の異常行動が現れること、服用したインフルエンザウイルス薬の種類に関係なく、異常行動が現れることから、薬と異常行動との因果関係は不明とされています。

薬も効果が限られ、耐性ウイルスや副作用の問題もありますので、家族みんなでワクチンを打って予防することが最も大切だと思います。

地域おこし協力隊として Vol.108

家族と一緒に

なかしま みほ
只見町教育振興協力隊 中島 美穂



只見町教育委員会でお世話になっている中島です。

気が付けば雪の季節になりました。今年は気温の高い日が続いたからでしょうか秋をあまり感じられなかった気がします。また、週末は雨が多く紅葉を見に出かける事ができなかったのも原因かもしれません。今やすっかり冬…。朝布団から出るのが億劫になってきています。

さて、昨年単身で只見町にやって来ましたが、今年春、夏と息子と主人が相次いで只見に移り住み3人暮らしとなりました。しばらく1人気ままに暮らしていたので、家族と暮らしていた時のペースがなかなか戻らず少し大変でした(笑)。でも、やはり家族と一緒にするのはいいなあ～としみじみ思います。特にこれから本格的な雪の季節を迎えるにあたり何かあっても家族がいるというだけで心強くなりますが、一つ課題があります。それは雪道の車の運転がほぼ経験ゼロの主人と、昨シーズンほとんど運転しなかった私が今シーズンどう切り抜けるかです。

家族にとって只見での冬は初めてです。降り積もった雪の反応を見るのが今の私の密かな楽しみです。

発見!

たからモノ ただみの文化遺産

第9回

ゆるくてかわいいハラノムシたち

『五臓曼荼羅一卷』



負傷した河井継之助を診療し看取った医家矢沢家（只見町塩沢）には、医師巻物が伝来していました（只見町蔵）。総題がないので、巻頭題により書名を『五臓曼荼羅一卷』とします。江戸時代の書写ですが、内容の成立は戦国時代の16世紀と考えられます。『五臓曼荼羅一卷』は東洋医学の医学書で、仏教の五輪（空風火水地）で説く「五臓曼荼羅図」、針と灸のツボを人体に表示した「鍼灸図」と針の打ち方の口伝、人を病気にさせるムシの「九虫形像図」の3部から構成されています。

五臓とは肺臓・心臓・肝臓・脾臓・腎臓です。西洋医学では臓器は個々にはたらくと考えます。しかし、東洋医学では、人体の生命活動は、五臓が相互に関係して統合してはたらき、生理や病理は五臓のはたらきの表れだと考えます。

「九虫形像図」は、人を病気にさせる9つのハラノムシの図です。図の注記にしたがって、右上から順に紹介します。（番号1～9を付しました）

- 1 「尸虫」は小児のような形で、瘦せ病にする。
- 2 「肺虫」は人に津液（体液）で満たす。
- 3 「黄虫」は人を肥満にする。
- 4 「寸白虫」は血を食い、陰に衰えさせる。
- 5 「蝸虫」は人の顔を黄色くする。
- 6 「蜚（蟻）虫」は人をハンセン病にする。
- 7 「内虫」は人を食う。
- 8 「男虫」は人を気虚（無気力）にする。
- 9 「悪虫」は人に張りつき、胸を病ませる。

戦国時代から江戸時代の人々は、ゆるくてかわいいムシたちが、病気の原因だと考えました。現代でもハラノムシがおさまらない、ムシのいどころが悪いと言いますが、こんなムシのせいだったのです。病気に対する考え方がわかる資料です。

戦国時代の63種のハラノムシの図鑑として有名な、永禄11年（1568）『針聞書』（九州国立博物館蔵）があります。『針聞書』と『五臓曼荼羅一卷』は、構成が似ており、ムシの図と注記に共通のものがあります。『針聞書』と同じ系統の医学書は、九州大学に18種のムシの図の書物があり、只見のものが3例目となります。医学史上稀少で重要な資料が、只見に存在しています。

文・写真：久野俊彦



ただみ・モノとくらしのミュージアム 展示情報

入館無料

ミニテーマ展「民具の聖地 只見」一民具の造形

会期：2023年11月14日(火)～2024年1月8日(月・祝)

場所：ただみ・モノとくらしのミュージアム 展示ホール



町民文芸



只見短歌会 令和五年十一月詠草

久びさに逢へば互に老を言ふ友は次つぎ旅立ち行きぬ
馬場 八智

逝きて久し姑に齡の近づきぬお下がり我に無理なく馴染む
目黒 富子

おねだりの身振り覚えた我が息子上目遣いは妻より賢し
立花 奏音

救急車のストレッチャーから手を振りぬ古い母の姿最後まで知らず
新国由紀子

伝統の只見の手毬復活に取り組みたれば五年過ぎたり
渡部ヨリ子

月光の明るき夜は灯を消してゆるる秋ざくらの影ながく見つ
故 新国 洋子(遺作)

只見俳句会 十一月定例会

日高俊平太 指導

秋の雨暑さ吸い取るようにな
紺 青

学ぶのは生きることなり冬紅葉
忍び寄る冬の気配や茜空
信

立冬や二人暮らしの杳あまた
恒 夫

秋彼岸忘れし杖は畑中
秋晴れに医者のはしごをいたしおり
都

悼 吉津善也兄
芳香や山へ飛び立つ冬の蝶

ひざかりに寄せては均す新小豆
家事農事動く掌秋灯下
礼

月光のやわらかに射す花田かな
只見線山の紅葉も賑やかに
真理子

太っちょの野菜摘んで冬待ちぬ
芍薬根分けてもらいし色ごとに
一 穂

旅先の湖上の闇に十三夜
冬支度梯子の上から立ち話
修 一

今月のお知らせ

お知らせ

令和6年度 保育所入所児童募集

令和6年度の保育所入所児童を次の通り募集します。

【対象児童】

令和6年4月1日現在満1歳以上の児童で、保護者の就労等により保育を必要とする児童

【募集施設】

- ・ 只見保育所
- ・ 朝日保育所
- ・ 明和保育所

【申込受付期間】

令和5年12月1日(金)から

12月28日(木)まで

【受付場所】

- ・ 只見保育所
- ・ 朝日保育所

電話番号

総務企画課	財政係	☎82-5210
総務係	企画係	
町民生活課	町民税務係	☎82-5110
	生活安全係	☎82-5100
保健福祉課	保健係	☎84-7005
	福祉係	
	成年後見制度利用促進室	☎84-7010
農林建設課	農林係	☎82-5230
	建設係	☎82-5270
交流推進課	観光係	☎82-5240
	商工労働係	
移住交流係	薪エネルギー推進室	☎82-5220
ユネスコエコパーク推進係	(ただみ・ブナと川のミュージアム内)	☎82-5963
会計室		☎82-5120
議会事務局		☎82-5300
農業委員会		☎82-5230
教育委員会		☎82-5320
学校給食センター		☎84-7180
只見保育所		☎82-2219
朝日保育所		☎84-2038
明和保育所		☎86-2249
朝日診療所(歯科)		☎84-2221
こぶし苑		☎84-2612
只見公民館		☎84-2101
朝日公民館		☎82-2141
明和公民館		☎84-2111
		☎86-2111

税 今月の納期

12月25日までに
納めましょう

- 国民健康保険税(6期)
- 水道使用料(3期)
- 農集排使用料(12月分)
- 介護保険料(6期)
- 後期高齢者保険料(5期)

- ・ 明和保育所
- ・ 教育委員会
- ・ 保健福祉課
- ・ 町民生活課
- ・ 朝日公民館
- ・ 明和公民館

【申込書類】

申込書類は、各受付場所に設置してあります。現在入所中の方は保育所より配付されます。

- ・ 支給認定申請書兼保育所入所申込書(新規入所の方)
- ・ 支給認定現況届兼継続入所申込書(継続入所の方)
- ・ 就労証明書(就労されている方)
- ・ 保育を必要とする事由の証明書・申立書(就労以外の方)

【その他】

令和6年度中に満1歳になる児童で、年度途中からの入所を希望する場合も、お申し込みください。令和6年1月～3月中に出産予定

の方もお申し込みください。入所の承諾については、選考基準による審査があり、審査結果については2月中旬までに通知いたします。

【お問合せ先】

只見町教育委員会子ども未来係
☎0241-8215320



借金の無料相談会開催

福島財務事務所では、専門相談員が家計や借金の状況等を伺い、アドバイスを行う他、必要に応じて弁護士などの専門家に引継ぎを行う相談

会を開催いたします。借金返済が困難な方や借金にお悩みの方など、どなたでもご利用いただけます。1人で悩まず、お気軽にご相談ください。

なお、相談は予約制となります。

【日時】

令和5年12月19日(火)

13時～16時

【会場】

会津若松市追手町7-5

福島県会津若松合同庁舎 福島県

会津地方振興局 1階会議室

【予約・問合せ先】

東北財務局福島財務事務所理財課

☎0241-53310064

(多重債務者相談窓口専用)

受付時間(土日祝日除く)

8時30分～正午、13時～16時30分

※原則予約制となりますが、受付状況により当日受付が可能な場合もあります。まずはお電話ください。



広報ただみ町長室

只見町長 渡部 勇夫

◆先日、東京神田で「ふるさと只見会」が4年ぶりに開催され、来賓の方も含め約50名が出席されました。会はお昼からの開催でしたので、私は当日の朝に只見町を出発しました。

ちょうど降雪があった日でしたので、挨拶の中で「只見は今朝雪が降って、山や田畑は白くなりました」とお伝えしたところ、皆さん口を揃えるように「そうか、降ったかあ」と懐かしい思い出を振り返っておられるようでした。

私は町長に就任し、初めての「ふるさと只見会」への出席でしたので、挨拶をさせていただきながらテーブルをまわらせていただきましたが、すべての方とお話しをすることができず残念であるとともに申し訳ありませんでした。

お話しを伺っているうちに集落や親戚などがわかり、お互いの距離感も近くなり「ふるさと只見会」ならではの雰囲気を感じる事ができました。町からはささやかですが、「只見町のお米」を皆さんにお渡しさせていただきました。来年もぜひ参加させていただきます。

◆福島県立博物館のご協力のもとブナセンター主催で、子どもたちがブナ林に入り、葉っぱに自分の日記を書いたり、作品を作ったり、そしてブナの葉っぱの上に寝転がったり葉っぱ探しゲームをしたりと自然の中でとっても素敵な時間を過ごしました。

こういった取り組みが子どもたちの生きていく力に繋がると識者の方から聞いていたので、とっても嬉しい気持ちで、この取り組みの話を職員から聞きました。

こういった取り組みが保育所や公民館等と連携してもっとできるよう、これから目指していきたいと思っています。講師でアーティストの岩田とも子さんはじめ参加された皆さん、そしてスタッフの皆さんありがとうございました。

◆福島県立博物館のご協力のもとブナセンター主催で、子どもたちがブナ林に入り、葉っぱに自分の日記を書いたり、作品を作ったり、そしてブナの葉っぱの上に寝転がったり葉っぱ探しゲームをしたりと自然の中でとっても素敵な時間を過ごしました。



町長スケジュール 〈11月分〉

- | | | | |
|------|---|-----|---|
| 1日 | 固定資産評価審査委員会委員辞令交付式、サイモンズ副社長と懇談、ふなき介護タクシー来庁、市町村対抗県軟式野球・ソフトボール結果報告会 | 16日 | 全国治水砂防促進大会及び要望活動(東京都) |
| 4日 | 奥会津7町村文化施設間連携企画展に係る公開シンポジウム(三島町) | 17日 | (福)南会津会来庁、東北電力(株)会津若松支社来庁、南会津地方町村会事務局長他来庁、防災講演会 |
| 5日 | 歴史の道八十里越りレー講演会&八十里越フォーラム | 18日 | 只見線活性化シンポジウム・只見線応援ミーティング(新潟県魚沼市) |
| 6~7日 | 南会津地方環境衛生組合議会行政視察研修(山形県~宮城県) | 19日 | ふざわ食堂・ふざわ資源加工所オープンセレモニー |
| 8日 | 只見町小中学校音楽祭、除雪会議、除雪機械始動式、福島県信用保証協会会長来庁 | 22日 | 南会津地区防犯連絡所協議会総会、南会津地方町村会役員会、南会津地方広域市町村圏組合管理者会(南会津町) |
| 9日 | 電源開発(株)田子倉電力所長来庁、只見町金婚夫婦表彰式、福島地方気象台長オンライン懇談、ふくしま駅伝只見町選手結団式 | 23日 | 税に関する作文・絵はがきコンクール優秀作品発表会(南会津町) |
| 10日 | 地域安全推進協議会、福島県医療人材対策室来庁、福島県社会福祉協議会副会長来庁 | 24日 | 商工会工業部会・建設業部会との懇談会、ニシカワバンド来庁、商工会青年部会との懇談会 |
| 12日 | 只見町文化協会芸能発表会 | 25日 | ふるさと只見会(東京都) |
| 13日 | 全国過疎地域連盟定期総会、ダム・発電関係市町村全国協議会理事会(東京都) | 26日 | 防災・減災講演会 |
| 14日 | 商工会商業サービス部会・観光物産部会・女性部会との懇談会、会津百年学校パネルディスカッション・特別講演会(会津若松市) | 27日 | 福島県鉄道活性化対策協議会要望活動(宮城県仙台市) |
| 15日 | 全国町村長大会(東京都) | 29日 | 土木学会選奨土木遺産に係る認定授賞式(金山町) |
| | | 30日 | 福島県町村会役員会、福島県知事と福島県町村会役員との意見交換会 |

町民の消息

(10月26日～11月25日届出分)敬称略

■おくやみ申し上げます

鈴木 眞智子	94歳	只見
山内 鼎	86歳	只見
布沢 三雄	76歳	長浜
目黒 芳正	99歳	大倉
目黒 寅吉	91歳	長浜
佐藤 キミエ	108歳	長浜
吉津 善也	94歳	長浜
星 ヤエ	95歳	福井
小沼 吉雄	97歳	長浜
五十嵐 ヨシエ	86歳	黒谷

※「町民の消息」欄に掲載を希望されない方は、届出のときにその旨をお伝えください。

人のうごき

令和5年11月1日現在

人口	3,709 (-8)
男	1,840 (-4)
女	1,869 (-4)
世帯数	1,582 (-4)
高齢化率	48.9%

※高齢化率とは、65歳以上の人が人口に占める割合です。

転入 4 転出 5 出生 2 死亡 9

▽今月はページ数が多くなっております。町内で様々な取組みが行われており、紹介しようと考えているうちにページ数がどんどん増えてしまいました。それだけ多くの方が、町内で頑張っているということに改めて気が付きました。

▽外の景色が確実に冬に向かっていくのを感じながらも、年末がまだ先のような感覚でいたのですが、大晦日が目と鼻の先まで来ていました。「今年は皆さんにどんな情報をお届けできたのか」を振り返り、来年はより良い広報紙になるように引き続き頑張りたいと思います。

▽今年もお世話になりました。皆様、良いお年をお迎えください。(小林)

あとがき

町民憲章

- 1、ゆたかな緑ときれいな水をまもり美しい町をつくりましょう
- 1、互いに助け合い親切をつくし楽しい町をつくりましょう
- 1、産業をおこしみんなで働ける豊かな町をつくりましょう
- 1、教養を深め心と体をきたえ文化の町をつくりましょう
- 1、きまりを守り良い風習を育て住みよい町をつくりましょう

朝日公民館 図書紹介

朝日公民館図書室
☎84-2111

おすすめ新着図書

★あなたが誰かを殺した

【著】東野 圭吾 (講談社)



★★★★ミステリ、ど真ん中。★★★

最初から最後までずっと「面白い！」至高のミステリー体験。

閑静な別荘地で起きた連続殺人事件。

愛する家族が奪われたのは偶然か、必然か。

残された人々は真相を知るため「検証会」に集う。

そこに現れたのは、長期休暇中の刑事・加賀恭一郎。

——私たちが待ち受けていたのは、想像もしない運命だった。

——私たちが待ち受けていたのは、想像もしない運命だった。

★パンどろぼうとほっかほっかー

【著】柴田 ケイコ (KADOKAWA)



ヤギのおばあさんの頼みで、パンを届けにでかけたパンどろぼう。なかなかたどりつかずうなだれる横を、一台の車がとおります。ほっかほっかのパンとほっかほっかの思いをのせて、「ほっかほっかー」が走りだす！

○朝日公民館ではリクエストを随時受付しています。読んでみたい本があれば、ぜひリクエストしてください。



(写真・文 太田祥作)

ハギマシコ (学名: *Leucosticte arctoa*)

【スズメ目アトリ科】



▲ 融雪した地表で餌を探す。1月、塩沢地区にて撮影

ハギマシコはスズメ目アトリ科の小鳥です。黄色い嘴に、後頭部は黄褐色、さらに腹部や翼の一部は薄紅色を帯び、落ち着いた美しさを感じさせます。

ハギマシコは寒冷地を好み、夏はロシア東部などで繁殖し、日本には冬鳥として渡来します。中部地方以北で確認されることが多く、北国ならではの冬鳥と言えるでしょう。

町内では12月から2月の厳冬期に観察されますが、豪雪の只見は餌が少ないためか、数は多くありません。常に群れで行動しています。町内では2~3個体の小群がふつうで、ときたま10個体程度の群れを目にする程度ですが、地域によっては数百を超える大集団を形成します。また、渡来数は年によって変動し、たくさん見られる年と殆ど見られない年があることでも知られています。

町内でハギマシコを探すには、除雪された道路沿いが適しています。これは、植物の種子などの餌を食べるハギマシコが、除雪により地面や植物が露わになった場所を餌場として利用しているためです(写真を参照)。また、種子を実らせた樹木にとまって種子を食べていることもあり、木々をチェックしてみるのも良いでしょう。

只見町ブナセンターからのお知らせ

ただみ・ブナと川のミュージアムでは下記企画展を開催中です。
どうぞお越してください。

企画展アーカイブ・プラス「只見の自然を食べる」

会期：2023年12月2日(土)~2024年4月21日(日)
場所：ただみ・ブナと川のミュージアム 2階ギャラリー